

# 石教研音楽部会 研究授業レポート

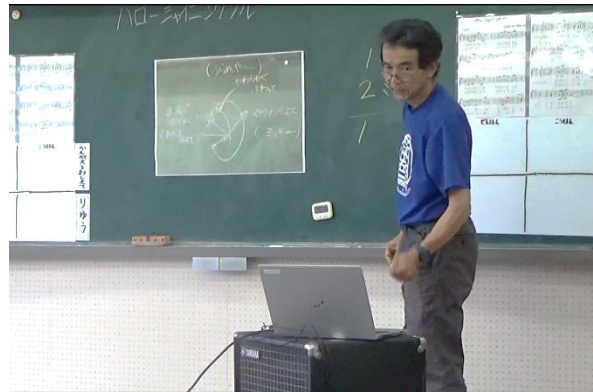
[日 時] 2023年 6月30日(金) 5校時  
[授業者] 浜益小学校 吉弘文人先生 太田竜人先生 外崎邦和先生  
3年6名・4年6名・5年4名・6年6名

[題 材] 歌声ひびかせて

「この山光る」「ホルディリアディア」「ハローシャイニングブルー」

## 1. 授業者より

この単元3時間の中で声の出し方の柱を3つ(幽霊の声・目玉のおやじの声・ミッキーの声)提示してそれを使って歌い分けるという流れにした。みんなで声をそろえて歌おう、ではなく曲想と旋律に合ったイメージを持つこと、自分がこう歌いたい、という思いを形にしていくことを大事にした。個人個人が自分のイメージを表出し言葉にすることで、自分がこんな風に歌いたいということを感じさせる場面を設定した。



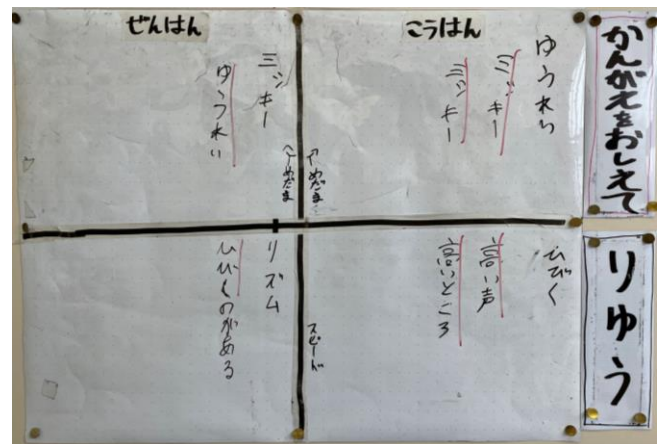
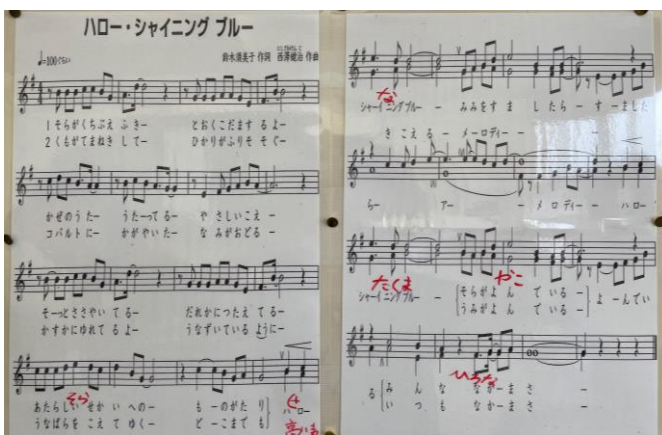
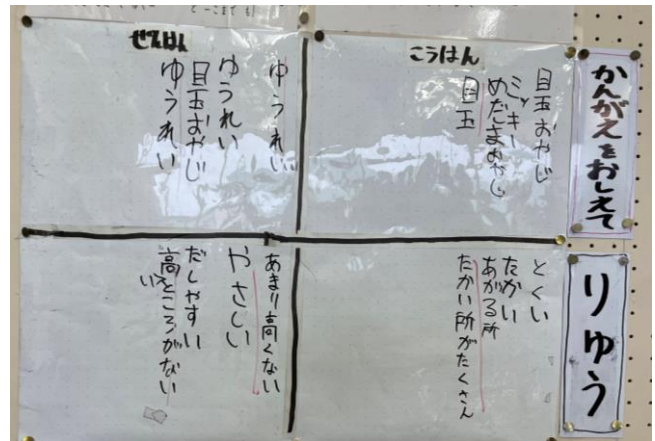
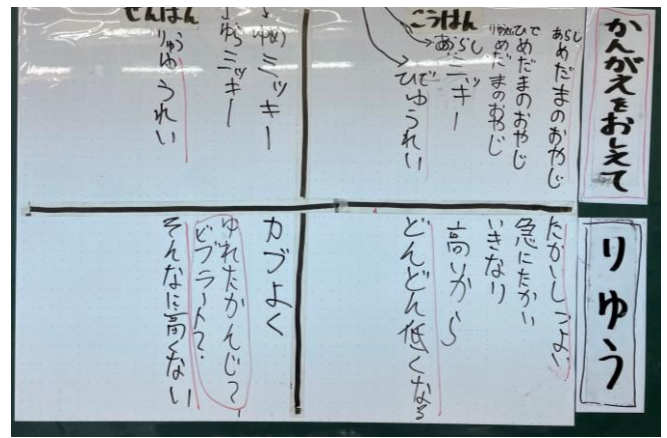
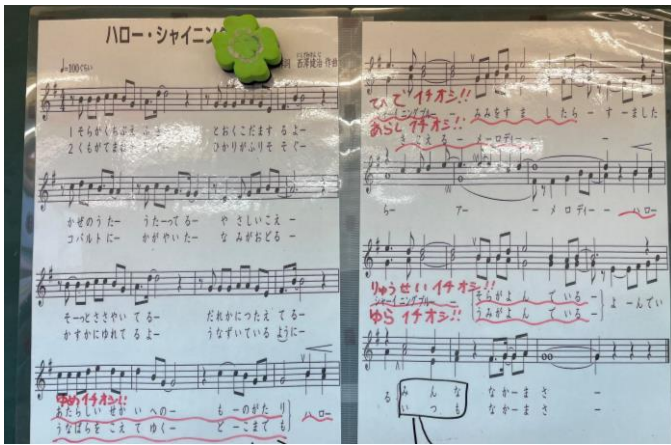
また、全体に合わせるという音楽観ではなく、自分の思いにあった歌い方が歌いやすいものになるのではないかと考えた。最近の若者の歌への傾向や、曲想や旋律に合った歌い方をすることで、目の前の子どもたちの歌が上手になっていく様子を見ていて、『自分の思いに合った歌い方をすることが、大切なのではないか』と思ったのが今回の指導案の原点。それを実感させるような、声を探して話し合っ歌ってみるという形で授業を作った。

## 2. 参観者より

- ・どのようなことに気付かせ、どのようなことを考えさせ、どのような技術を身につけさせたいのかというプランを立てて、やっていくうちに技能が身についていくという点で今回の授業は、音楽部会の主題に合っていた。
- ・今回は3つの声の出し方を提示し、イメージを作らせ、どの声の出し方が良いか理由を考えることで自分の思いや歌い方を表現することができたのではないか。
- ・曲の中でも歌う箇所(旋律や音の高さが違う部分)によって、どの声の出し方が良いかをイメージすることで、歌い分けすることができていた。







## おわりに…感動が再び！児童との合唱！

授業の終わりに、浜益小学校の児童たちと、参観した先生方と一緒に「ハロー・シャイニングブルー」を歌いました。

児童たちは、二部で歌う経験がなかったので、合唱というハーモニーに触れる良い機会になりました。また、先生方の熱い心が伝わる響きある歌声を聴き、驚くと同時に素晴らしい体験をすることができました。

私たち部会員も、4年ぶりに子どもたちと部会員とで、思いっきり合唱をすることができたことに、とても感動しました。

**音楽ってすばらしい！！心が打たれた瞬間でした。**